

雇用契約書

雇用期間	・ 期間の定めなし
	・ 期間の定めあり（平成 年 月 日～平成 年 月 日） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>★1. 契約更新の限度について [限度なし] ・ [限度あり ->更新は最大でも初回契約開始日から5年とする。ただし、平成25年4月1日前から有期労働契約を行っている場合は、平成25年4月1日以後に開始した有期労働契約につき、更新は最大でも5年とする。)]</p> <p>★2. 契約更新後の労働条件について 契約更新する場合は、就業時間、就業場所、職種・職務内容、契約期間、賃金等の労働条件およびその他諸条件について、更新前の条件とは異なることが [ある] ・ [ない]</p> </div>
就業の場所	
仕事の内容	
就業の時間	時 分から 時 分まで
休憩の時間	時 分から 時 分まで
休 日	例： 就業規則のとおり
休 暇	例： 就業規則のとおり
賃 金	基本給 日給月給制 ・ 日給制 ・ 時給制 円
手 当	
賃金の支払	毎月 日締切 当月 ・ 翌月 日支払
給与の改定	
退職に関する事項	例： 就業規則のとおり
その他	
平成 年 月 日	
雇用者	職 名 氏 名 印
労働者	氏 名 印

契約の更新についての通知

通知者：上記雇用者に同じ

通知日：上記日付に同じ

期間の定めがある雇用契約については、本契約終了後の取扱いは以下のとおりですので通知します

- ◆1. 契約の更新の有無について
 [自動的に更新する ・ 更新する場合があります ・ 契約の更新はしない ・ その他()]

◆2. 契約の更新の判断基準について
 契約期間満了時の業務量 ・ 勤務成績、態度 ・ 能力 ・ 会社の経営状況 ・ 従事している業務の進捗状況 ・ その他()

平成25年4月の改正労働契約法等に対応した「雇用契約書」です

トラブル防止のため、平成25年4月以降は、こちらの様式をご利用ください

改正労働契約法(無期労働契約への転換)の内容

「同一使用者との間で、**有期労働契約**が繰り返し更新されて**通算5年を超えたときは**、労働者の申込みにより、**期間の定めのない労働契約(無期労働契約)**に転換する」

これにより、有期労働契約が5年を超えると、無期労働契約に転換せざるを得ないリスクが生じます

無期労働契約に転換 → 雇止めができない → 「解雇」等の措置が必要になります

雇用契約書の記載について

◎ 「期間の定めあり」の場合・・・

★1. 契約更新の限度について

★2. 契約更新後の労働条件について

→

平成25年4月以降、トラブル防止のため、記載してください

◆1. 契約の更新の有無について

◆2. 契約の更新の判断基準について

→

平成25年4月以降、記載が必須になります

◎ 契約更新の際は・・・

● 契約更新の都度、雇用契約書を取り交わす

● 本人と対面して内容を**確認**する(特に**更新基準**・**更新限度**について説明する)

● 契約書内容は今回のみであり、**次回については、更新するかどうかも含めて白紙**であることを説明する

● 今回で**契約終了が確定**している場合には、「**本契約をもって終了とする。以後は更新しない。**」を記載する
事業所においては大変な作業になりますが、慎重に進めるようにしてください

○ 文例の「例:就業規則のとおり」と記載した場合は、あわせて、本人に就業規則を交付してください
就業規則を交付しないときには、**具体的内容を記載**して下さい

○ 記載内容が多いときには、2枚以上になっても構いません

○ 以上は記載例ですので、実態に即してご記入ください